



藤岡南中
学校だより

桜援団

令和6年9月5日

第775号

文責 教頭 釜屋雄一

9/2 全校集会

夏季休業を終えて、9月2日、一回り成長した生徒たちが元気に登校してきました。1時間目、生徒と教職員が体育館に集い、全校集会を行いました。まず、夏季休業中に成果を収めた生徒たちの表彰伝達を行い、あたたかな拍手を送って努力を称えました。続いて、代表生徒スピーチと校長講話を聴き、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けながら、休み明けの気持ちを引き締めるとともに、今後の学校生活への意欲を高めていました。

以下に、代表生徒スピーチの一部を紹介します。

「誰かがなんとかしてくれる」心の中でそんなことを思ったことはありませんか。・・・日常生活の中でも「誰かがなんとかしてくれる」と思って、これまで、ただ流れに身を任せていたことにも、自分から積極的に行動していけるようになりたいです。



9/2 避難訓練（震災対応）

9月2日の給食後、震災対応の避難訓練を実施しました。全校生徒と教職員が参加し、地震発生時の安全確保と避難経路の確認を行いました。今回の訓練の目的は以下の通りです。

- （1）災害発生時に、速やかに自分の身を守る行動を取り、かつ安全に避難行動がとれるようにする。
- （2）地震が起きた場所に合わせた校内の避難経路を理解する。
- （3）教師と生徒、それぞれが緊急時における対応や判断の仕方を考える。
- （4）日頃からの災害に対する心構えと安全意識を高める。

訓練は、地震発生を知らせる全校放送と同時に開始され、生徒たちは迅速かつ冷静にシェイクアウトトレーニングを実施しました（愛知県が主催するあいちシェイクアウト訓練も兼ねています）。その後、避難指示に従い、指定された避難場所へと移動しました。避難場所では、確実な点呼を行い、登校している全生徒の無事を確認しました。

訓練後には、各クラスで振り返りを行い、改善点や気づきを共有しました。生徒たちからは「あわてずに行動すればよいことがわかった」「避難経路を再度確認できてよかった」といった感想が寄せられました。

今後も定期的に避難訓練を実施し、安全意識を高めていきたいと考えています。ご家庭でも、いざというときの対応について話し合ってください。

